

西淀川公害から学ぶ

プログラムの概要



学習のねらい

- ・産業の発展などにもなって引き起こされた公害のうち、大阪市西淀川区の大気汚染公害を中心に学ぶ。
- ・公害の原因、人や自然への影響、公害を防止するための人びとの努力や取り組みなどを学び、被害者の想いを考えることを通し、公害を再び起こさないために、自然環境を守ることの大切さをとらえる。

*関連するテーマ：四大公害、太平洋ベルト



対象

小学校高学年以上

STEP 1



西淀川公害の発生

ねらい：1960年代当時の大気汚染の様子や原因について理解できるようにする。

STEP 2



大気汚染公害の被害

ねらい：公害病患者の人生から被害の状況や想いを理解する。

- A 西淀川公害病患者の語り部のお話を聞く
- B ワークシート「公害病患者さんのお話」を読んで
(*語り部さんと呼ぶことができない場合)

STEP 3



公害の解決に向けた努力

ねらい：公害対策がどのように進んだか、西淀川公害裁判の概要と現在の対策について学ぶ。

オプション



わたしたちのまちの 空気の状態を調べてみよう

ねらい：車の排気ガスなどから多く発生する二酸化窒素濃度を測定し、まちの大気の現状を調べる。

準備物：NOx 簡易測定機器

- ・簡易測定カプセル、エコアナライザー（比色計）
*これらは大阪府環境情報プラザで借りることができる
(TEL06-6972-6215 <http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/qa/kankyo/air.html>) あおぞら財団でも貸出可。
- ・測定用ザルツマン試薬
- ・ろ紙（トリエタノールアミンを浸み込ませ、カプセルにセットする）

*「大阪から公害をなくす会」では、カプセル販売と測定を行っている（300円/個）。

TEL 06-6949-8120 / FAX 06-6949-8121 / E-mail info@oskougai.com

